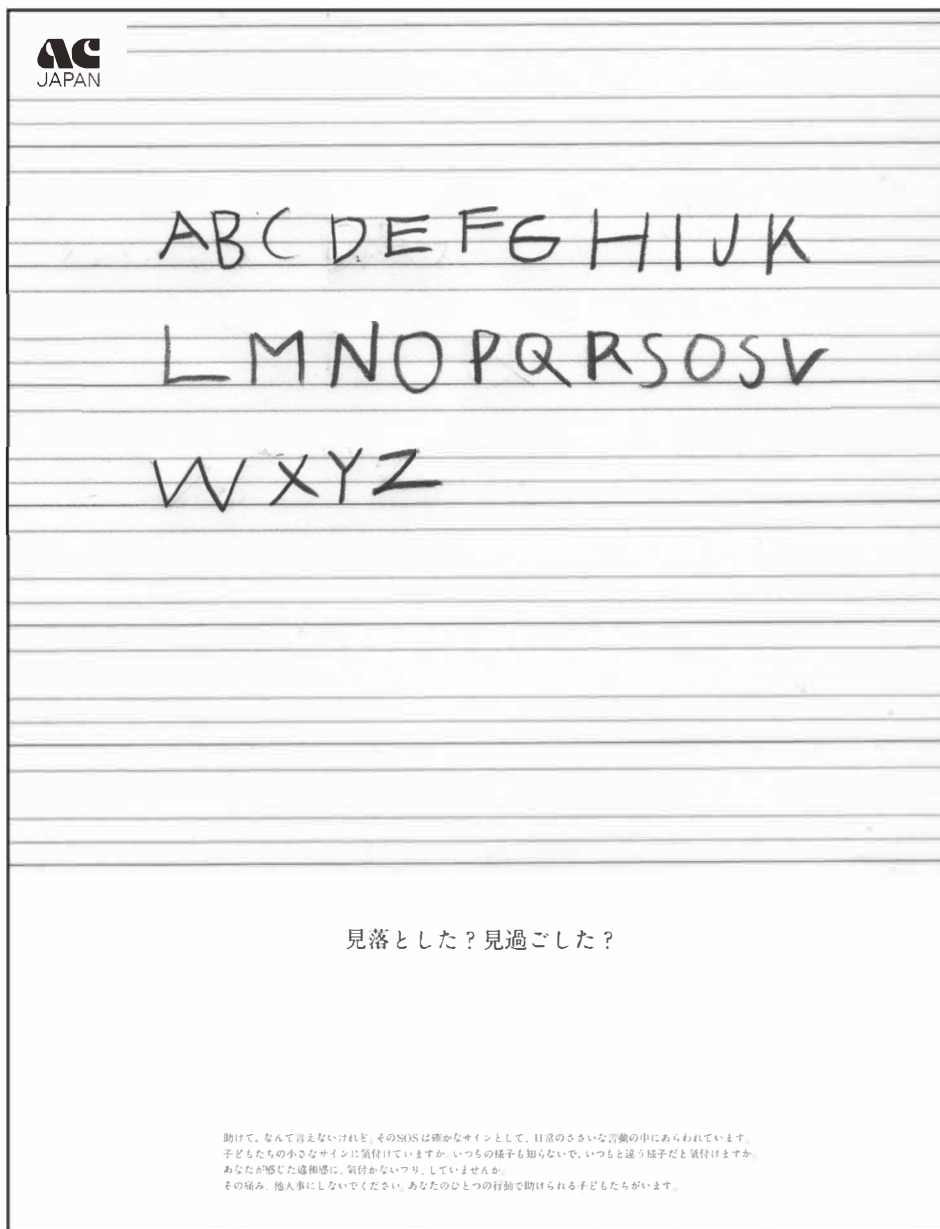


《企画意図》 児童虐待やいじめは後を絶たず、私たちが思う以上に傷ついている子供は身近に数多くいます。自分で助けを求めにくいからこそ、声にならない「助けて」に気付いてほしい。「何かいつもと違うかも」周りがあるサインに気づき行動することで救える命があります。問題に無関心でいてほしくないという想いを込めて制作しました。(東北芸術工科大学 三品 しずく)



《寸評》 仕掛けのあるビジュアルで表現の完成度は高い。審査中も実際つい見落としてしまった方もいた。新聞を急いでめくり、読み飛ばしてしまいそうな人にじっくりと読んでもらいたい。